

**山梨県都市計画審議会マスタープラン委員会
第2回資料**

参考Ⅰ．前回委員会からの追加資料

1.山梨県の都市づくりを取り巻く状況 の変化

人口

・年齢別人口の変化

- ・山梨県の年齢別人口は、2015年現在で男女とも65～69歳が最も多い。また、生産年齢である40～50歳代も同程度の人口がある。
- ・2040年には65歳以上の高齢者が圧倒的に多い状況が予測されている。
- ・その中で、75歳以上人口割合は、2015年の14.5%から2040年は23.2%へ増加。

図 山梨県の人口ピラミッド(2015、2040年)



1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・75歳以上人口

- ・75歳以上人口総数は、甲府や富士吉田等の市街地で多くなっている。
- ・75歳以上人口割合は、上記市街地の一部および中山間地域の多くの地域で高くなっている。

図 75歳以上人口総数(H22)

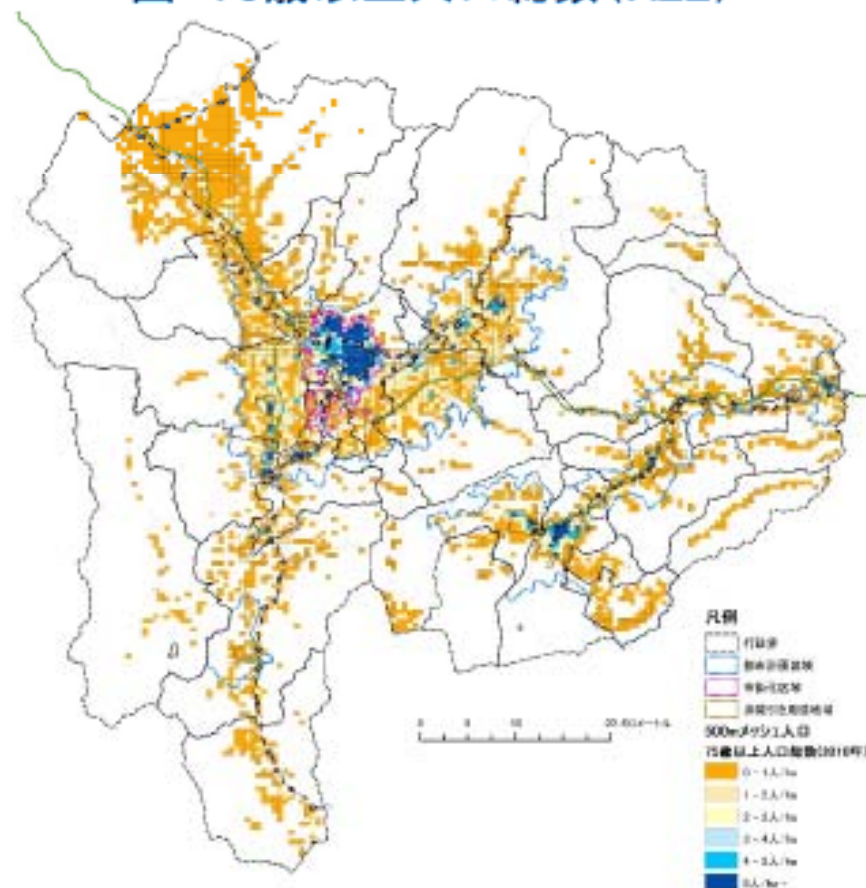
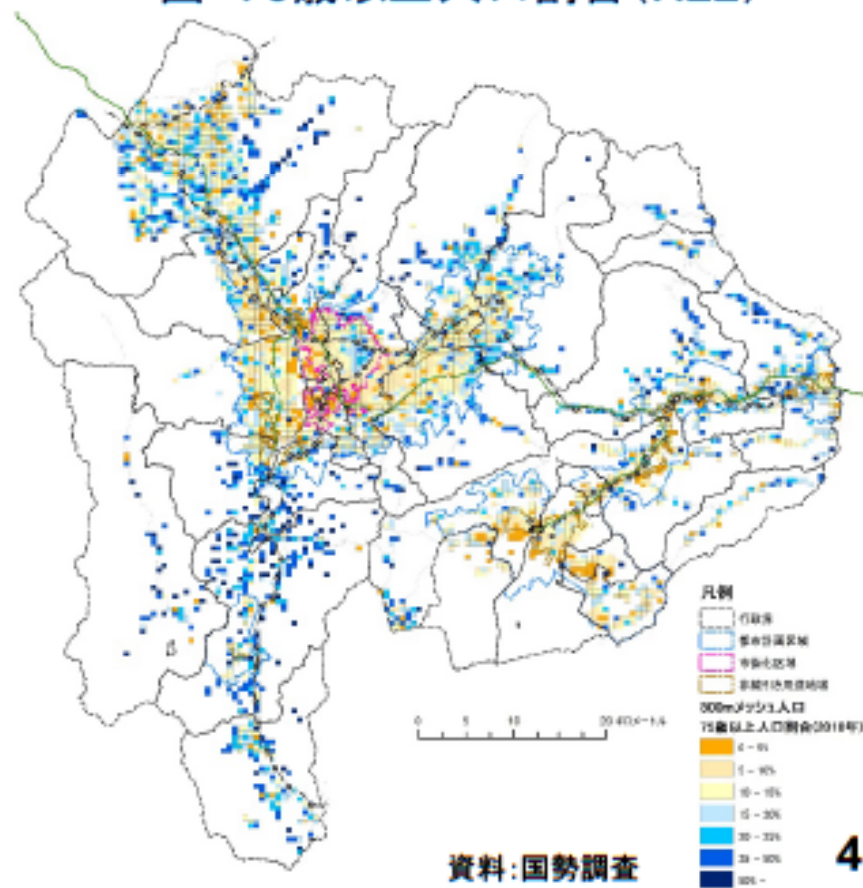


図 75歳以上人口割合(H22)



資料:国勢調査

人口

・75歳以上人口(バス路線との関係)

・75歳以上人口割合の高い中山間地域の多くの地域で、バス路線がみられない状況となっている。

図 75歳以上人口総数(H22)

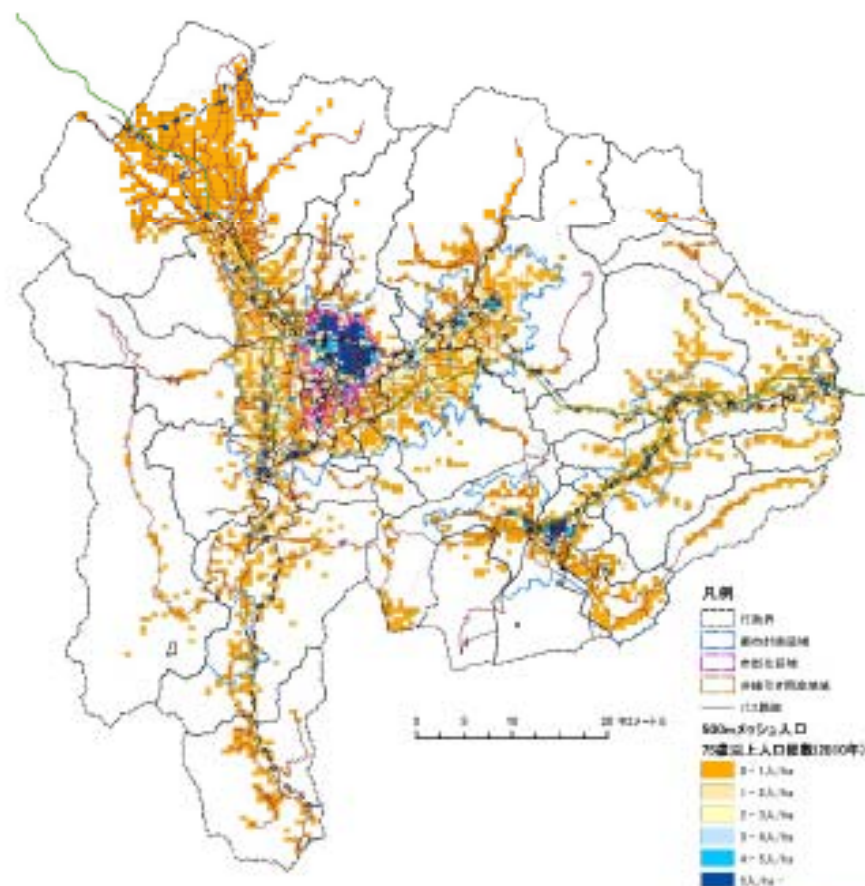
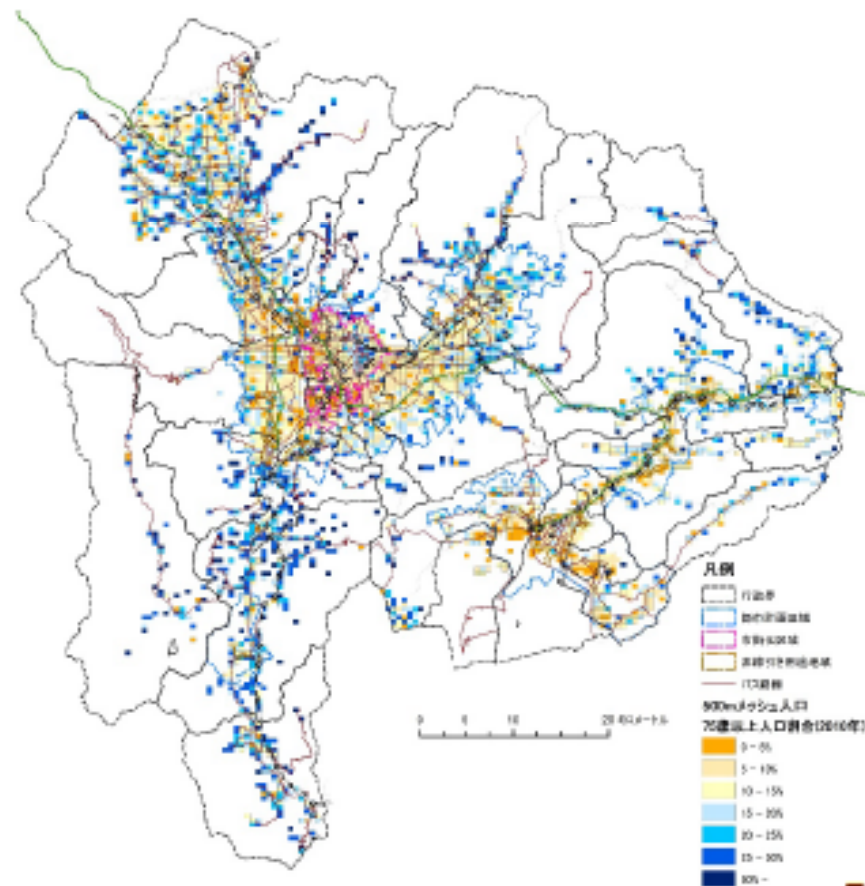


図 75歳以上人口割合(H22)



資料:国勢調査、やまなしバスコンシェルジュ(山梨交通、富士急山梨バス)

1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・75歳以上人口(2040年、バス路線との関係)

- ・2040年の75歳以上人口は、市街化区域や非線引き用途地域の全域で多くなっている。
- ・75歳以上割合は、都市計画区域内でも25%を超える地域が多くなる。

図 75歳以上人口総数(H52)

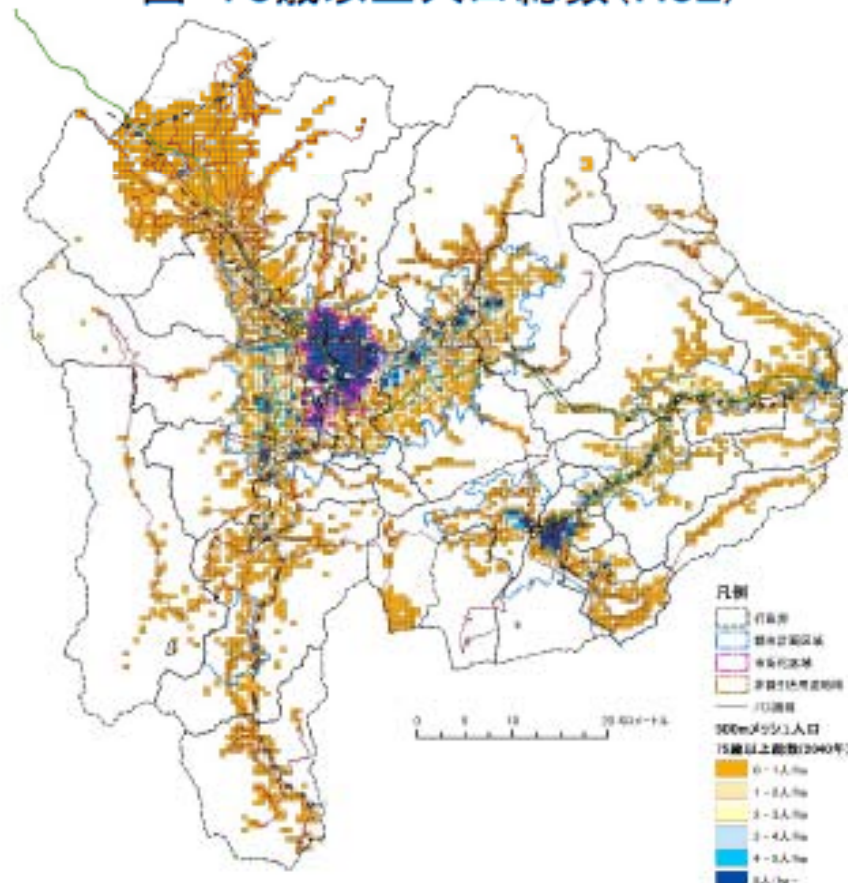
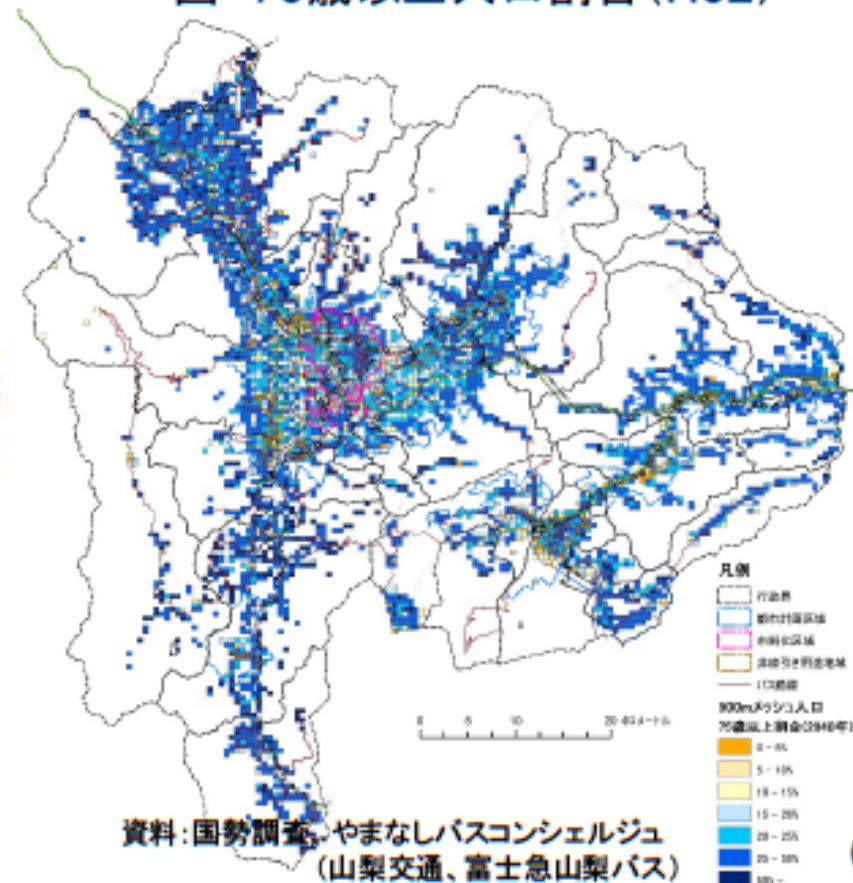


図 75歳以上人口割合(H52)



1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・75歳以上人口(甲府盆地)

- ・甲府盆地の75歳以上人口総数は、甲府市街地で圧倒的に多く、その他非線引き用途地域内で多くなっている。
- ・甲府盆地の75歳以上人口割合は、上記市街地の一部および都市計画区域縁辺部で高くなっている。

図 75歳以上人口総数(H22、甲府盆地)

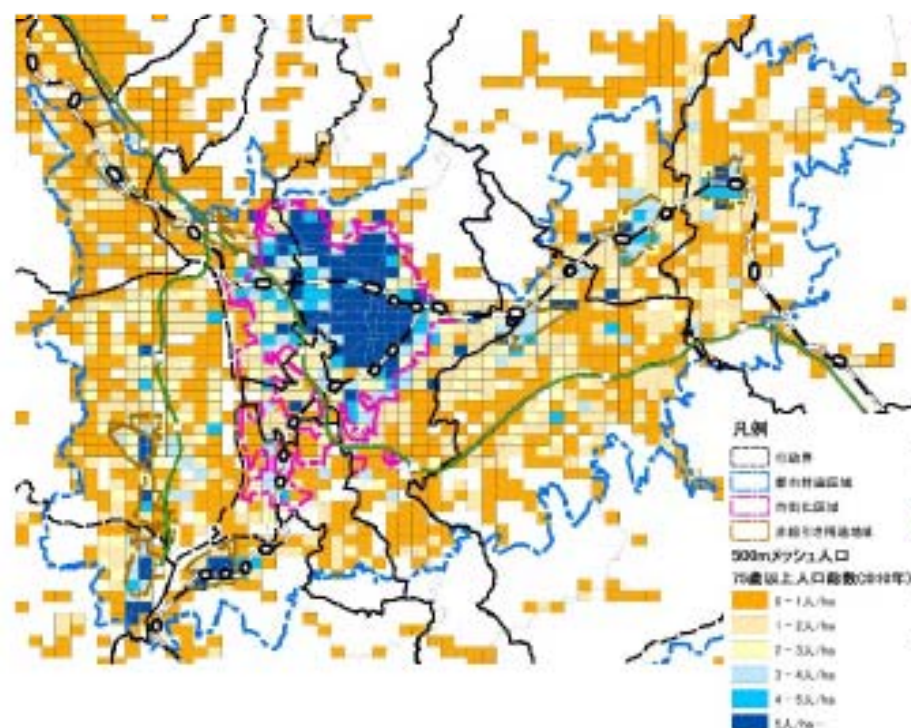
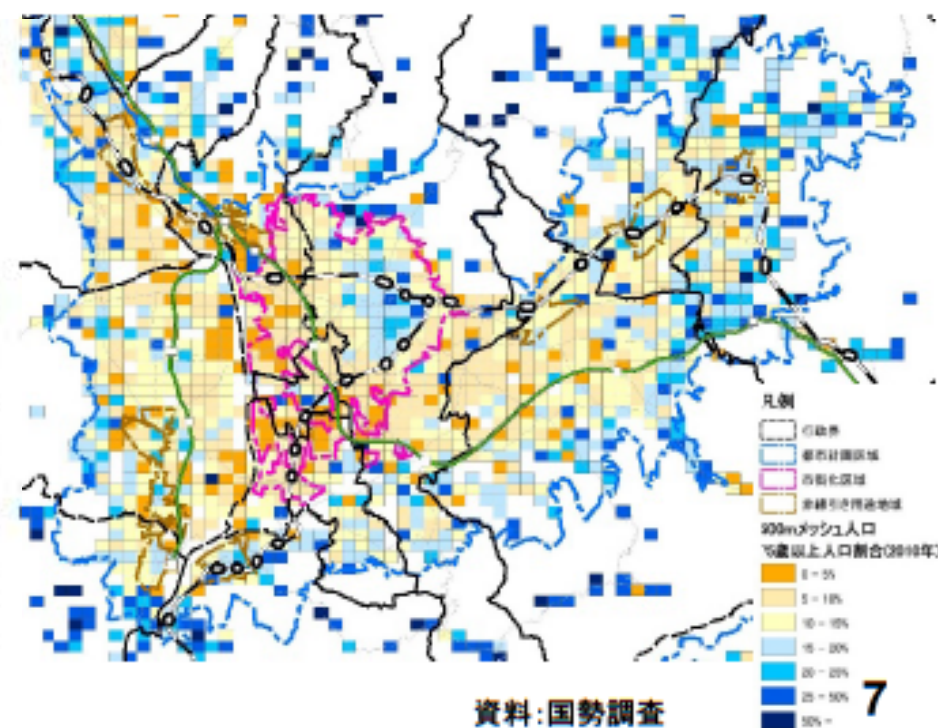


図 75歳以上人口割合(H22、甲府盆地)



資料:国勢調査

1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・75歳以上人口(富士・東部)

- ・富士・東部の75歳以上人口総数は、富士吉田市街地で圧倒的に多く、その他非線引き用途地域内で多くなっている。
- ・富士・東部の75歳以上人口割合は、都市計画区域縁辺部で部分的に高くなっている。

図 75歳以上人口総数(H22、富士・東部)

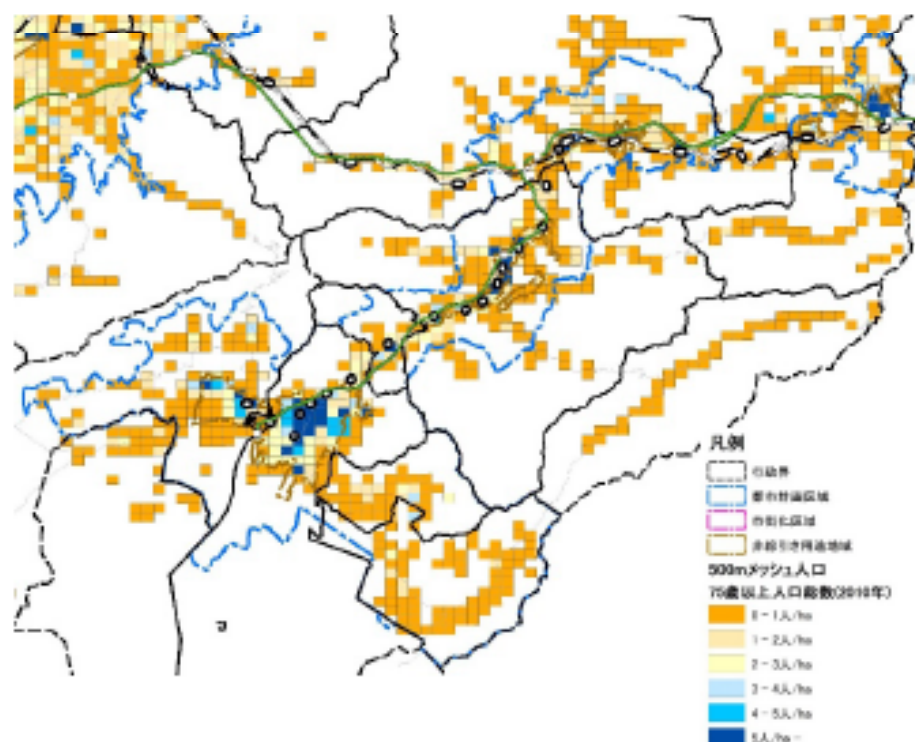
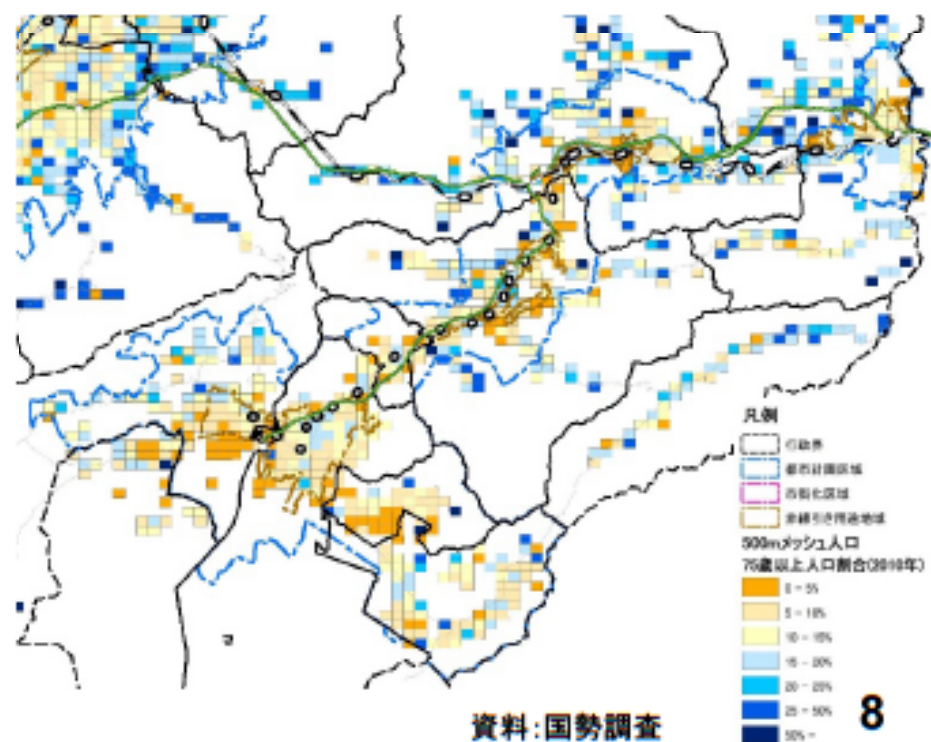


図 75歳以上人口割合(H22、富士・東部)



資料:国勢調査

1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・75歳以上人口(八ヶ岳南麓)

- ・八ヶ岳南麓の75歳以上人口総数は、中央線や小海線を中心に低密度かつ広範囲に広がっている。
- ・八ヶ岳南麓の75歳以上人口割合は、全域に割合の高い地域が点在しているが、特に鉄道等から離れた山間部で高くなっている。

図 75歳以上人口総数(H22、八ヶ岳南麓)

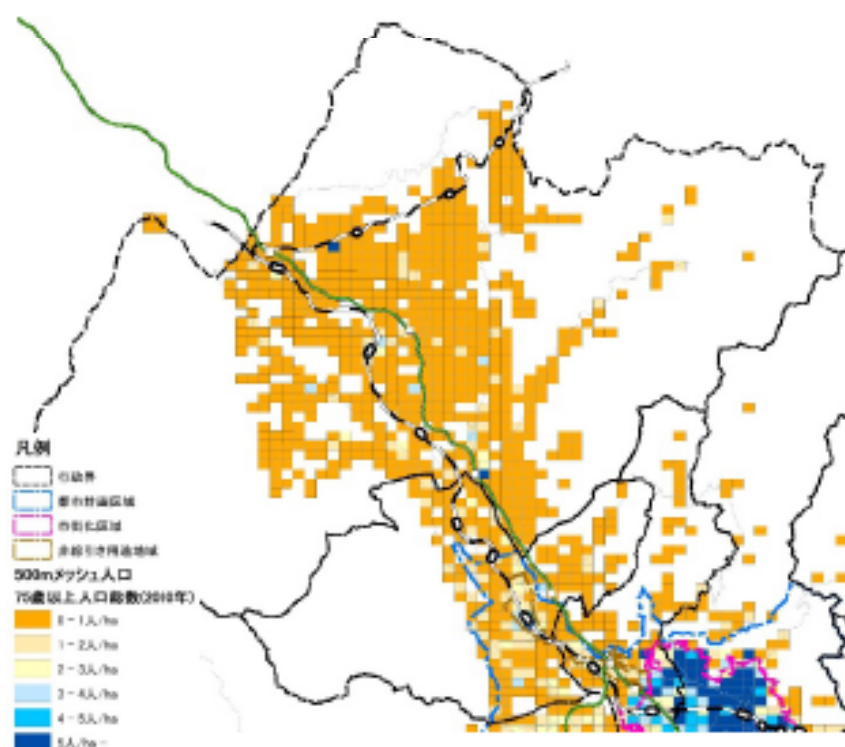
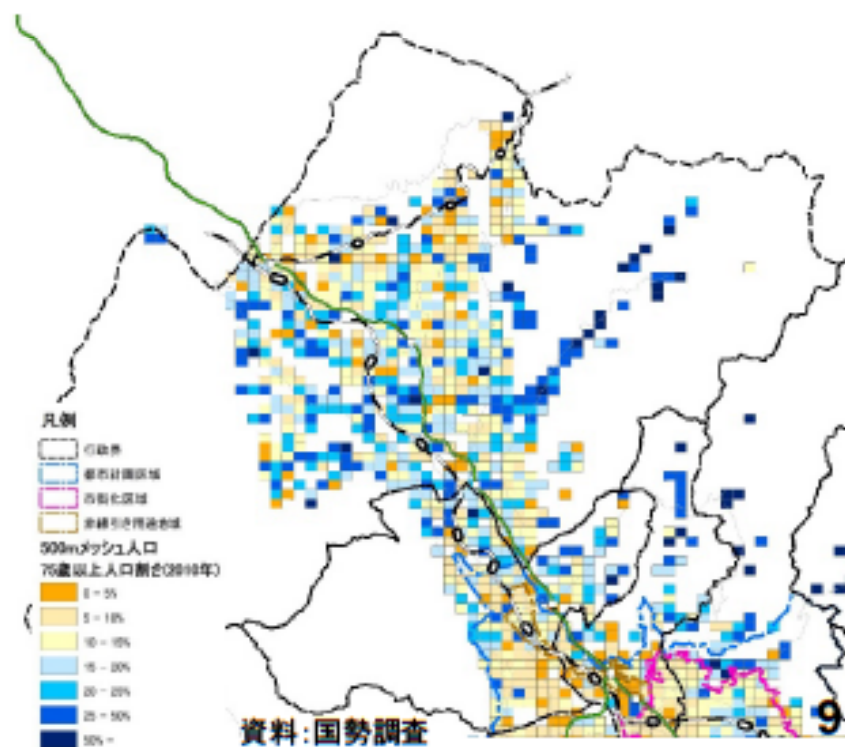


図 75歳以上人口割合(H22、八ヶ岳南麓)



人口

・75歳以上人口(南巨摩郡)

- ・南巨摩郡の75歳以上人口総数は、身延線を中心に低密度に広がっている。
- ・南巨摩郡の75歳以上人口割合は、全域に割合の高い地域が広がっている、一部の鉄道周辺等では低い地域もみられる。

図 75歳以上人口総数(H22、南巨摩郡)

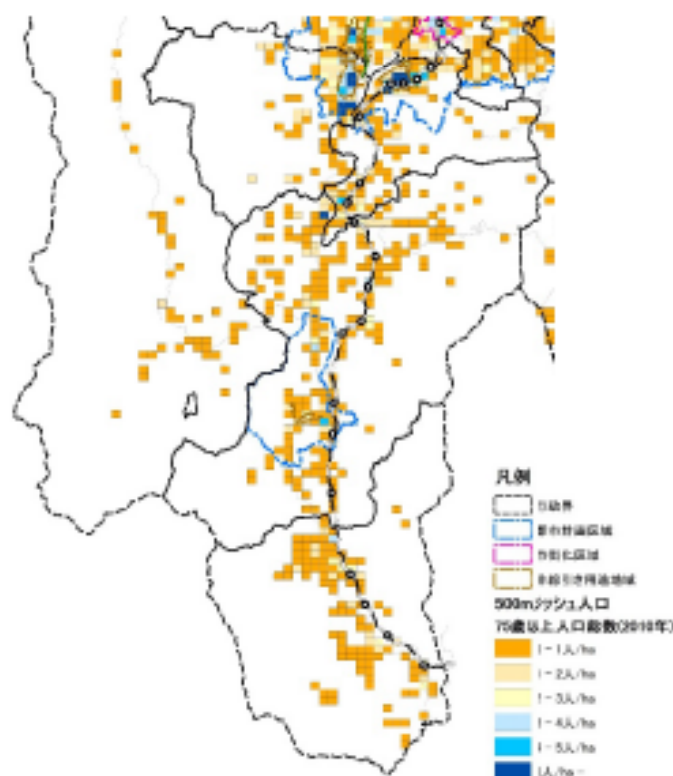
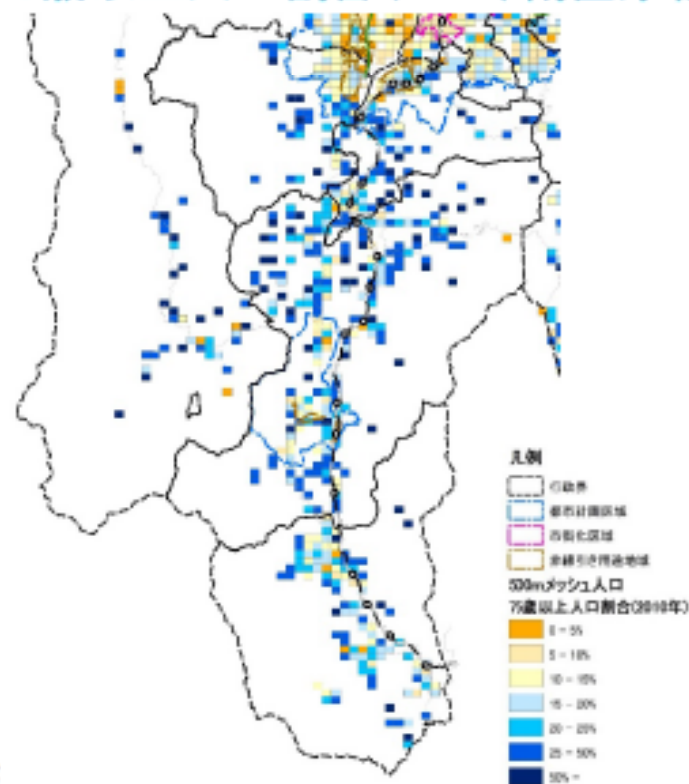


図 75歳以上人口割合(H22、南巨摩郡)



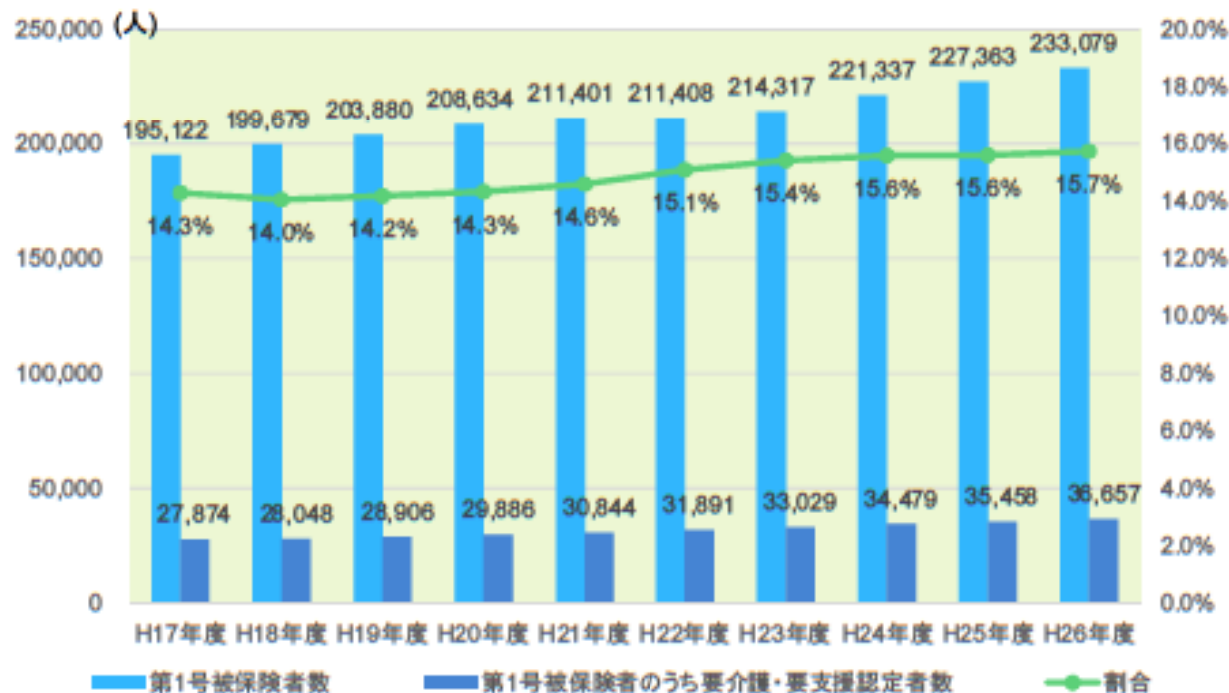
資料: 国勢調査

人口

・要介護・要支援者数の推移

- ・山梨県では、第1号被保険者(65歳以上人口)の増加とともに、要介護・要支援者数も年々増加している。
- ・第1号被保険者に対する要介護・要支援者の割合も増加傾向にある。

図 要介護・要支援者数の推移(各年度末)



※第1号被保険者: 65歳以上人口

※要介護・要支援認定: 介護保険制度に基づき介護認定審査会(市町村に設置)において認定

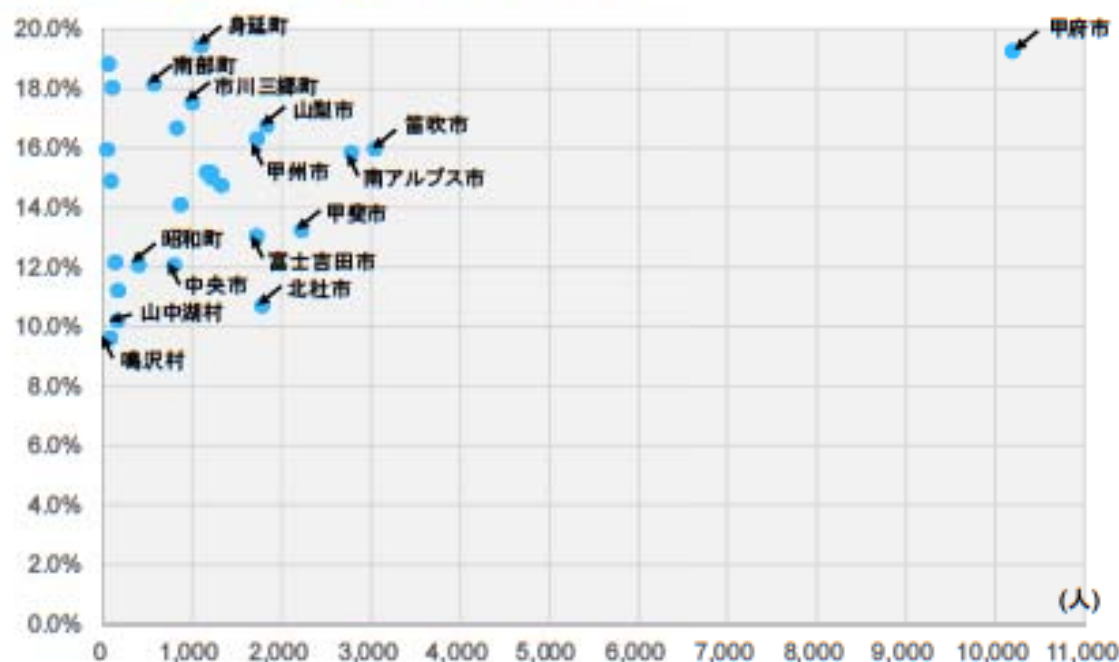
1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・市町村別要介護・要支援者数と第1号被保険者に対する割合

- ・市町村別の要介護・要支援者数は甲府市が最も多く、次いで笛吹市、南アルプス市など総人口の規模と比例している。
- ・要介護・要支援者の第1号被保険者に対する割合は、甲府市その他、身延町、南部町、市川三郷町など中山間地域を抱える都市で高く、鳴沢村、山中湖村、北杜市など別荘地を抱える都市で低くなっている。

図 市町村別要介護・要支援者数と第1号被保険者に対する割合(H26年度末)



※第1号被保険者:65歳以上人口
※要介護・要支援認定:介護保険制度に基づき介護認定審査会(市町村に設置)において認定

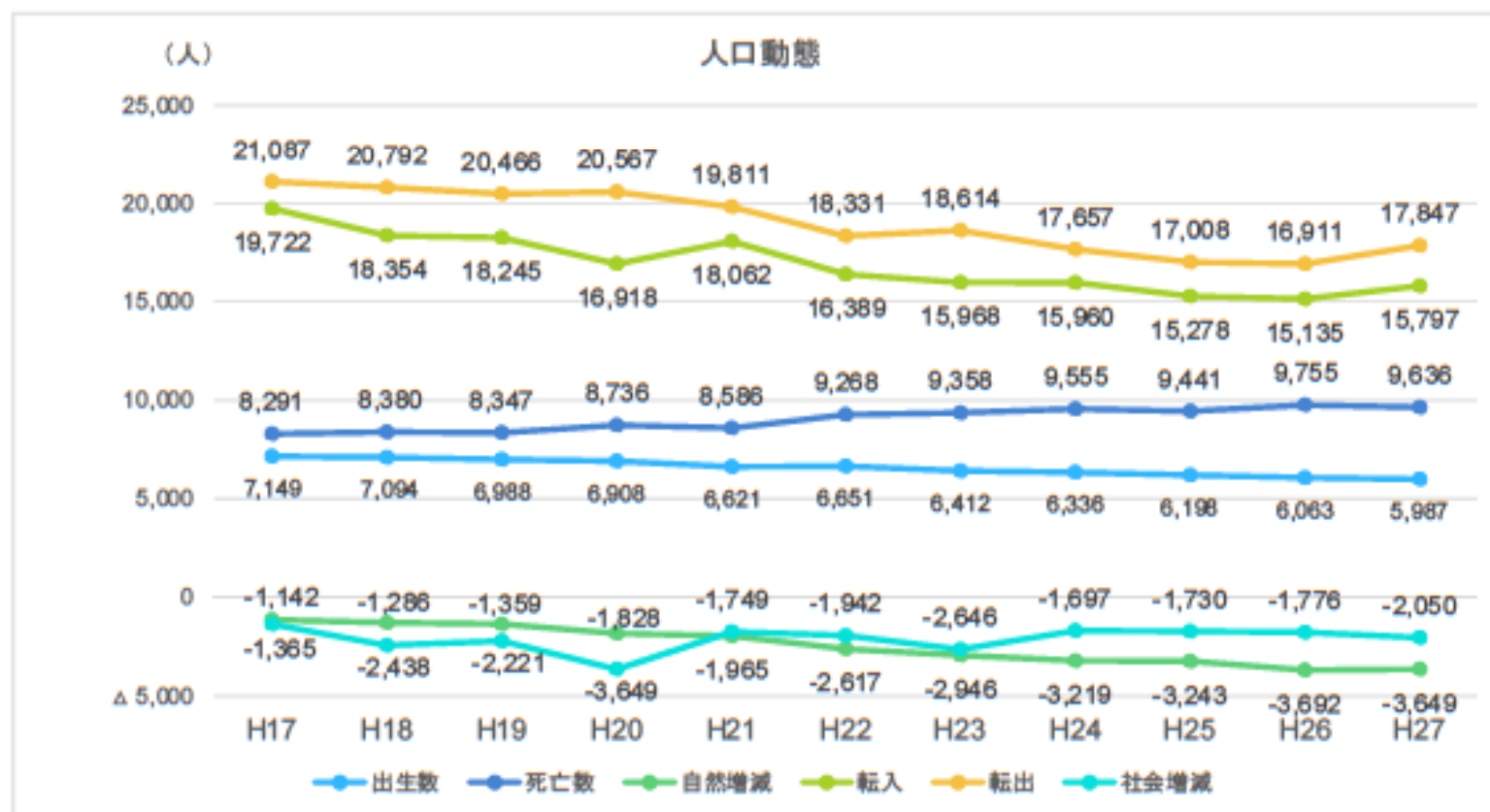
1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・自然、社会増減の状況

- ・出生・死亡、転出・転入の届出に基づく自然、社会増減の状況をみると、自然動態、社会動態ともに減少傾向が続いている。
- ・特に自然増減は減少数が大きくなってきている。

図 自然、社会増減の状況



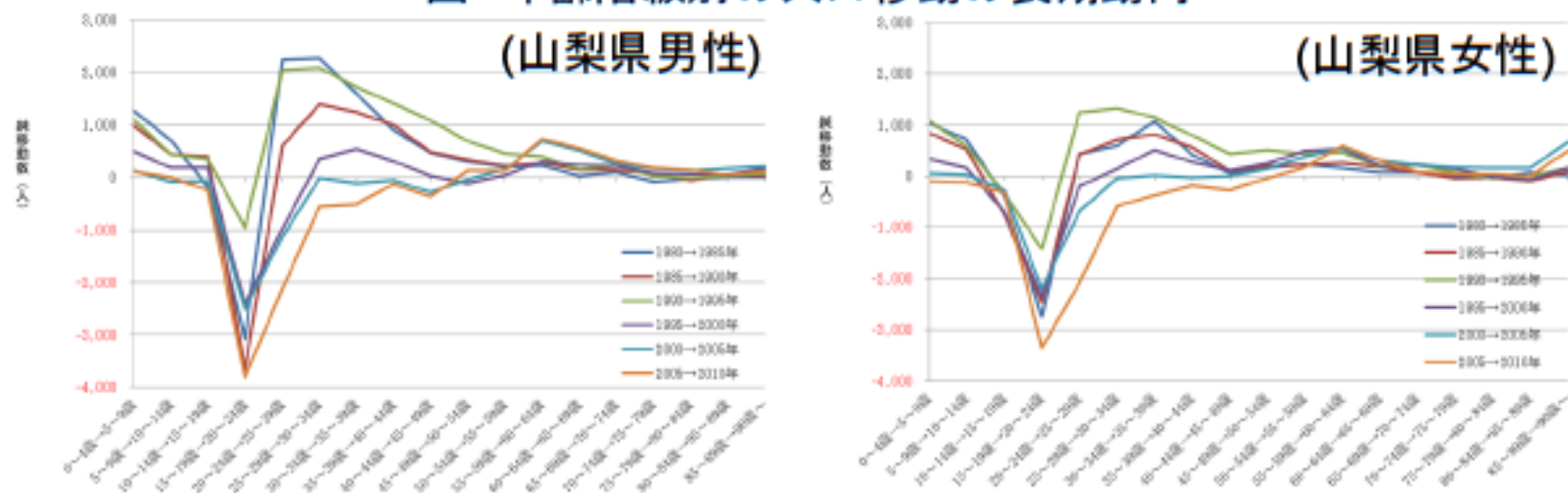
資料:
人口動態調査
(厚生労働省)
山梨県常住人口調査

人口

・年齢階級別の人口移動の長期的動向

- ・5年毎の年齢階級別の人口移動をみると、1980(昭和55)年から2010(平成22)年において、近年になるほど転出超過となっている。
- ・特に、男性・女性とも15～19歳が20～24歳になるときの転出が大きい。
- ・20～24歳が25～29歳になるときは、かつては転入が大きかったが近年は転出超過となっており、Uターン就職が減少していると考えられる。
- ・また、近年は、55-59歳が60-64歳になるときに転入が大きくなっている。
- ・65歳以上では、ほぼ増減が無くなり、定住が図られていると考えられる。

図 年齢階級別の人口移動の長期動向



1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

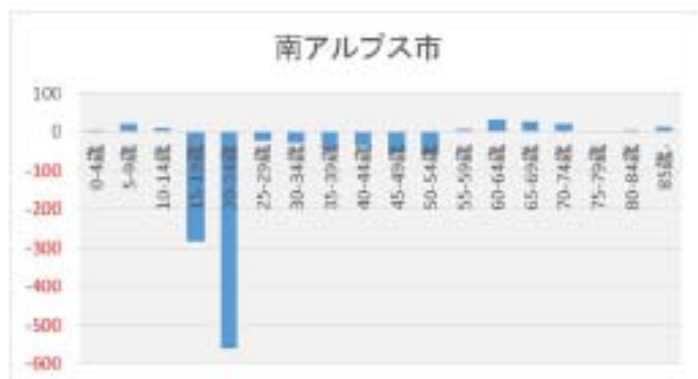
人口

・年齢別転入・転出人口(県内外、H22～H27、国勢調査)

- ・山梨県全体でみると、15-19歳で転入超過となっているものの、20-29歳で大きく転出超過しており、甲府市など大学のある一部都市への流入が一時的にあるが、その後の就職のタイミングでの流出が極めて大きい。
- ・60歳以上の世代は、別荘地などを中心に流入が大きくなっている。

図 年齢別転入・転出人口(県内外、H22～H27)

※県内市町村間移動は含まず



資料:国勢調査

1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・年齢別転入・転出人口(県内外、H22～H27、国勢調査)

※県内市町村間移動は
含まず

図 年齢別転入・転出人口(県内外、H22～H27)

	総数	転入	転出	転入-転出																		
				総数	0-4歳	5-9歳	10-14歳	15-19歳	20-24歳	25-29歳	30-34歳	35-39歳	40-44歳	45-49歳	50-54歳	55-59歳	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳-
山梨県	834,930	41,686	41,329	357	161	122	-27	510	-2,224	-695	266	98	89	102	39	256	638	649	328	131	39	-137
甲府市	193,125	13,303	12,364	939	50	-34	-67	593	646	-582	116	-31	28	22	48	3	75	13	42	17	17	-1
富士吉田市	49,003	2,176	2,169	7	-8	7	-4	230	-315	100	54	3	-19	2	5	-7	14	-7	1	-4	-19	-26
都賀市	32,002	2,996	2,239	757	-13	-15	-20	570	692	-407	-7	-5	-9	-3	-5	2	-1	15	0	-4	-5	-28
山梨市	35,141	861	1,146	-285	3	13	-5	-110	-280	-27	-13	20	1	3	8	6	18	28	25	15	1	9
大月市	25,419	911	1,263	-352	10	-8	3	130	-182	-136	-97	-5	-5	0	-15	1	-4	1	1	5	-9	-42
葛崎市	30,680	1,274	1,455	-181	7	-3	5	-136	-204	88	-37	2	3	-2	26	-16	18	40	19	6	0	0
南アルプス市	70,828	1,655	2,999	-944	4	21	10	-284	-960	-22	-28	-46	-35	-53	-68	9	32	26	21	1	5	13
北社市	45,111	3,336	2,186	1,150	48	101	61	-36	-356	52	46	99	138	122	51	121	244	266	110	48	16	17
甲斐市	74,386	3,452	3,964	-412	-19	-105	-43	236	-329	194	28	-113	-96	-45	-35	3	24	24	-4	13	29	26
笛吹市	69,559	1,881	2,357	-476	-14	-2	4	-254	-369	30	23	-35	-24	-18	-20	18	12	75	38	12	31	17
上野原市	24,805	1,500	1,751	-243	3	24	1	139	17	-267	-63	-18	-13	-29	-15	0	8	22	5	-8	-10	-49
甲州市	31,671	696	961	-265	8	21	4	-107	-270	-37	24	10	21	-10	-4	3	24	30	9	13	3	-7
中央市	31,124	1,661	1,575	86	7	17	17	-78	5	-46	25	14	30	29	18	7	17	7	11	0	0	6
市川三郷町	15,673	274	387	-113	7	6	-1	-57	-66	-18	-7	6	1	4	7	5	14	1	1		-1	-1
早川町	1,068	88	34	54		7		0	0	10	6	5	7	6	4		1	-2	-3		-1	0
身延町	12,669	484	397	87	4	1		-23	-64	16	22	21	1	3	20	23	30	23	-2	10	1	-10
南都町	8,067	307	471	-164	11	10	8	-43	-79	-23	-10	-11	-8	9	-5	0	10	13	5	-4	-11	-36
富士川町	15,294	352	436	-84	6	9	6	-40	-136	13	-8	23	7	-1	-9	4	12	9		10	4	-5
昭和町	19,505	1,378	1,064	314	15	0	11	-52	-38	173	82	60	16	23	-1	7	-7	0	1	12	5	5
道志村	1,743	93	81	12		7	0	-7	-10	-3	-3	2	-1	-1	4			11	7	-1	-2	-9
西桂町	4,342	71	135	-64	-1	-6	-4	-24	-41	4	0	0	3	3	1	-2	-1	4		0	0	-1
忍野村	8,968	785	494	291	5	6	-5	-26	32	168	30	22	22	12	11	18	10	-9	0	-3	0	-2
山中湖村	5,208	365	349	16	5	7	-2	-37	-27	3	-1	13	3	9	3	17	6	7	18	-3	-4	-1
鳴沢村	2,921	159	118	41	2	7	0	-20	-6	10	1	7	6	-1	1	5	19	13	-4	-1	-1	
富士河口湖町	25,329	1,503	1,319	184	11	28	0	-43	-72	2	65	48	11	11	1	21	52	34	16	-6	0	5
小菅村	726	66	64	2	5	6	-3	-5	-2	5	6	3	2	-2	0	0	0		-1	-2	-4	-8
丹波山村	563	51	51	0	1	-3	5	-6	0		2		-1		-2	0	2	3	-1	-1	-6	-11

1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・市町村別転入・転出人口(国勢調査)

- ・甲府盆地では、甲府都計の都市が転入超過、それ以外の都市が転出超過と明確に分かれている。
- ・市町村間移動は、甲府市、甲斐市、笛吹市間が多くなっている。

図 市町村別転入・転出人口(H22~H27)

都市名	H27人口	他都県・市町村から転入	他都県・市町村へ転出	転入出差	転入						転出					
					1位		2位		3位		1位		2位		3位	
					転入元	転入数	転入元	転入数	転入元	転入数	転出先	転出数	転出先	転出数	転出先	転出数
甲府市	19,312	22,250	21,479	771	甲斐市	1,838	笛吹市	1,748	南アルプス市	796	甲斐市	2,521	笛吹市	1,599	昭和町	944
甲斐市	74,398	9,568	8,640	928	甲府市	2,521	南アルプス市	815	東横市	604	甲府市	1,838	南アルプス市	787	昭和町	393
中央市	31,124	4,196	3,989	207	甲府市	843	南アルプス市	373	甲斐市	298	甲府市	789	昭和町	393	南アルプス市	381
昭和町	19,505	3,900	2,829	1,271	甲府市	944	甲斐市	397	中央市	393	甲府市	588	甲斐市	285	中央市	224
山梨市	35,141	2,769	3,038	-269	笛吹市	562	甲斐市	441	甲府市	383	笛吹市	600	甲府市	467	甲斐市	384
甲州市	31,871	1,924	2,808	-884	山梨市	384	笛吹市	289	甲府市	240	山梨市	441	笛吹市	441	甲府市	383
東横市	30,890	3,044	3,399	-355	北社市	526	甲斐市	338	甲府市	336	甲斐市	604	北社市	410	甲府市	318
南アルプス市	70,828	5,452	6,057	-605	甲府市	908	甲斐市	787	中央市	381	甲斐市	815	甲府市	796	中央市	373
笛吹市	69,599	5,833	6,303	-470	甲府市	1,559	山梨市	800	甲州市	441	甲府市	1,748	山梨市	562	甲斐市	323
市川三郷町	15,873	1,128	1,390	-262	甲府市	163	身延町	134	富士川町	130	甲府市	249	中央市	153	南アルプス市	151
富士川町	15,294	1,300	1,493	-193	南アルプス市	228	甲府市	152	身延町	140	南アルプス市	322	甲府市	178	市川三郷町	130
身延町	12,689	868	1,324	-456	甲府市	62	南都町	58	富士川町	51	甲府市	148	富士川町	142	南アルプス市	136
富士吉田市	49,003	3,857	4,548	-691	富士河口湖町	465	都賀市	228	忍野村	214	富士河口湖町	788	甲府市	392	都賀市	223
西社町	4,342	362	447	-85	富士吉田市	85	都賀市	85	富士河口湖町	30	富士吉田市	92	都賀市	89	富士河口湖町	45
山中湖村	5,206	584	557	27	富士吉田市	79	富士河口湖町	33	忍野村	26	富士吉田市	80	富士河口湖町	39	甲府市	26
富士河口湖町	25,329	3,185	2,841	544	富士吉田市	788	甲府市	144	都賀市	133	富士吉田市	465	甲府市	203	鳴沢村	95
忍野村	8,988	1,232	977	255	富士吉田市	200	富士河口湖町	50	都賀市	38	富士吉田市	214	富士河口湖町	87	甲府市	38
都賀市	32,002	4,292	3,501	791	大月市	290	富士吉田市	223	甲府市	131	富士吉田市	228	大月市	183	甲府市	174
大月市	25,419	1,512	2,371	-859	都賀市	183	上野原市	97	甲府市	87	都賀市	290	上野原市	174	甲府市	131
上野原市	24,805	2,030	2,199	-169	大月市	174	八王子市	142	相模原市	111	八王子市	298	相模原市	182	大月市	97
北社市	45,111	4,895	3,933	762	東横市	410	甲府市	270	甲斐市	270	東横市	529	甲斐市	475	甲府市	300
早川町	10,88	149	124	25	甲府市	12	富士川町	9	南アルプス市	6	南アルプス市	17	甲府市	14	身延町	14
南都町	8,067	473	688	-215	身延町	55	富士市	54	富士市	36	富士市	135	富士市	117	身延町	58
蓮井村	1,743	149	180	-31	富士吉田市	18	相模原市	18	穂高市	16	都賀市	33	相模原市	22	富士吉田市	15
鳴沢村	29,21	363	270	93	富士河口湖町	95	富士吉田市	58	都賀市	11	富士河口湖町	72	富士吉田市	31	甲府市	21
小菅村	726	90	90	0	青柳市	7	上野原市	5	東久保米市	5	青柳市	14	奥多摩町	10	上野原市	7
丹波山村	583	75	72	3	甲府市	4	中野区	4	葛飾区	4	奥多摩町	24	青柳市	7	笛吹市	5

資料：国勢調査

1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・甲府市・甲斐市・笛吹市間の転入・転出人口(国勢調査)

- ・甲府市→甲斐市の移動は、30～34歳が最も多く、25～29歳が次ぐ。
- ・甲斐市→甲府市の移動は、30～34歳と35～39歳が最も多い。
- ・甲府市と笛吹市の移動は、転入出ともに30～34歳が最も多く、35～39歳が次ぐ。

図 甲府市・甲斐市間の年齢階級別
転入・転出人口(H22～H27)
(総数) (割合)

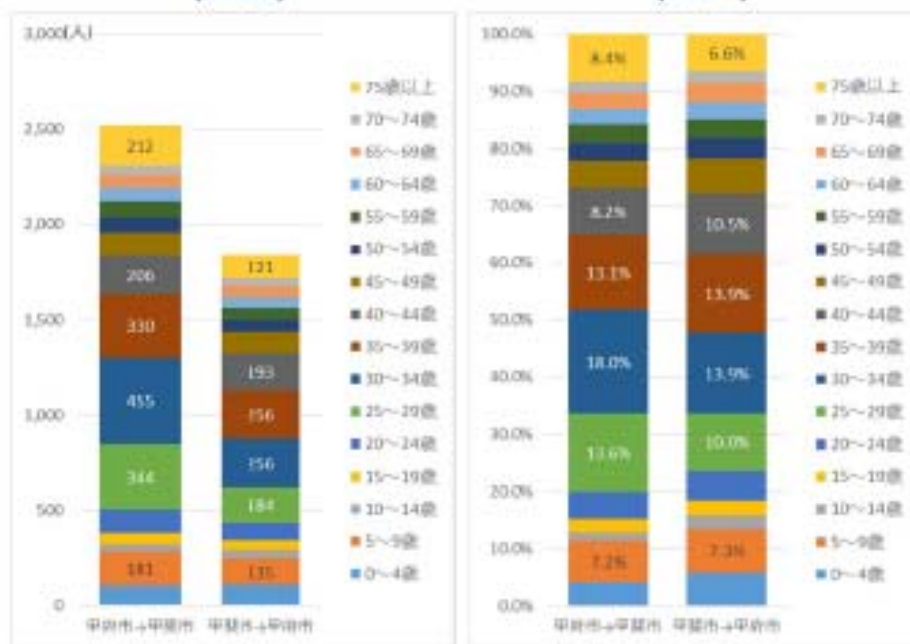
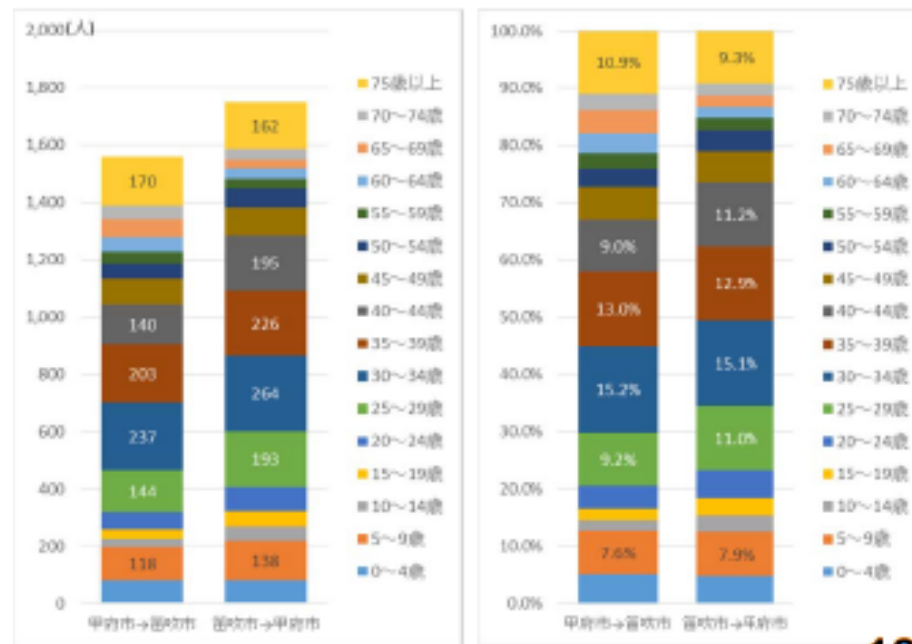


図 甲府市・笛吹市間の年齢階級別
転入・転出人口(H22～H27)
(総数) (割合)



1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・市町村別転入・転出人口(国勢調査)

図 市町村別転入・転出人口(H17~H22)

都市名	H22人口	他都県・市町村から転入	他都県・市町村へ転出	転入出差	転入						転出					
					1位		2位		3位		1位		2位		3位	
					転入元	転入数	転入元	転入数	転入元	転入数	転出先	転出数	転出先	転出数	転出先	転出数
甲府市	198,992	26,596	23,250	3,346	甲斐市	2,446	笹吹市	2,005	中央市	957	甲斐市	2,590	笹吹市	1,868	南アルプス市	1,037
甲斐市	73,807	9,733	9,030	703	甲府市	2,590	南アルプス市	725	韮崎市	532	甲府市	2,446	南アルプス市	1,013	韮崎市	447
中央市	31,322	4,737	4,576	161	甲府市	913	甲斐市	376	南アルプス市	307	甲府市	957	南アルプス市	461	甲斐市	306
昭和町	17,853	3,389	2,824	565	甲府市	819	甲斐市	326	中央市	275	甲府市	720	甲斐市	288	中央市	266
山梨市	3,6832	3,234	3,567	-333	甲州市	629	笹吹市	597	甲府市	438	笹吹市	589	甲府市	588	甲州市	527
甲州市	33,927	2,440	2,981	-541	山梨市	527	笹吹市	408	甲府市	265	山梨市	629	甲府市	464	笹吹市	438
韮崎市	32,477	3,396	3,461	-65	北社市	493	甲斐市	447	甲府市	345	甲斐市	532	甲府市	410	北社市	406
南アルプス市	72,835	6,547	5,831	716	甲府市	1,037	甲斐市	1,013	中央市	461	甲府市	927	甲斐市	725	中央市	307
笹吹市	70,529	6,867	6,895	-28	甲府市	1,696	山梨市	599	甲州市	438	甲府市	2,005	山梨市	597	甲州市	408
市川三郷町	17,111	1,402	1,469	-67	甲府市	214	中央市	195	南アルプス市	164	甲府市	233	中央市	189	南アルプス市	180
富士川町	16,307	1,267	1,553	-286	南アルプス市	207	甲府市	154	身延町	117	南アルプス市	348	甲府市	172	市川三郷町	135
身延町	14,462	1,028	1,361	-333	甲府市	91	富士川町	83	南アルプス市	52	甲府市	151	南アルプス市	144	市川三郷町	120
富士吉田市	50,619	4,087	5,096	-1,009	富士河口湖町	489	都留市	316	甲府市	208	富士河口湖町	801	甲府市	370	都留市	230
西枝町	4,541	386	497	-111	富士吉田市	108	都留市	77	富士河口湖町	26	富士吉田市	110	都留市	97	富士河口湖町	41
山中湖村	5,324	656	612	44	富士吉田市	75	忍野村	45	富士河口湖町	35	富士吉田市	76	忍野村	41	富士河口湖町	35
富士河口湖町	25,471	3,325	2,706	619	富士吉田市	801	甲府市	149	忍野村	142	富士吉田市	489	甲府市	157	都留市	69
忍野村	8,635	1,197	1,030	167	富士吉田市	147	富士河口湖町	68	山中湖村	41	富士吉田市	207	富士河口湖町	142	山中湖村	45
都留市	33,580	4,905	3,871	1,034	大月市	355	富士吉田市	230	甲府市	135	富士吉田市	316	大月市	233	甲府市	188
大月市	28,120	1,671	2,692	-1,021	都留市	233	上野原市	93	甲府市	69	都留市	355	上野原市	211	甲府市	185
上野原市	27,114	2,623	2,592	31	大月市	211	八王子市	152	相模原市	144	八王子市	379	甲府市	93	大月市	93
北社市	46,988	5,319	4,108	1,211	韮崎市	406	甲斐市	326	甲府市	315	韮崎市	493	甲斐市	407	甲府市	398
早川町	12,461	154	184	-30	甲府市	18	南アルプス市	14	身延町	8	甲府市	30	身延町	27	南アルプス市	18
南都町	9,011	492	826	-334	富士宮市	76	富士市	54	身延町	52	富士市	133	富士宮市	117	甲府市	83
道志村	1,919	133	176	-43	都留市	21	甲府市	15	富士吉田市	13	都留市	29	相模原市	22	富士吉田市	14
鳴沢村	2,964	386	265	121	富士吉田市	95	富士河口湖町	64	忍野村	11	富士河口湖町	63	富士吉田市	35	甲府市	16
小菅村	816	63	115	-52	甲府市	8	青柳市	7	上野原市他	6	青柳市	31	奥多摩町	10	相生市	9
丹波山村	685	66	95	-29	甲府市	5	大月市	4	入間市他	4	青柳市	18	甲州市	9	甲府市他	8

資料:
国勢調査

1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・年齢別転入・転出人口(H27、住民基本台帳人口)

- ・年齢別男女別の転出入人口をみると、国勢調査結果と同様に、大学等のある甲府市や都留市では男女とも10～19歳の転入が多くなり、20～29歳はどの都市も転出が多くなる。
- ・北杜市では60歳以上は転入が多くなっている。

図 年齢別転入・転出人口(H27)

(男性)

(女性)



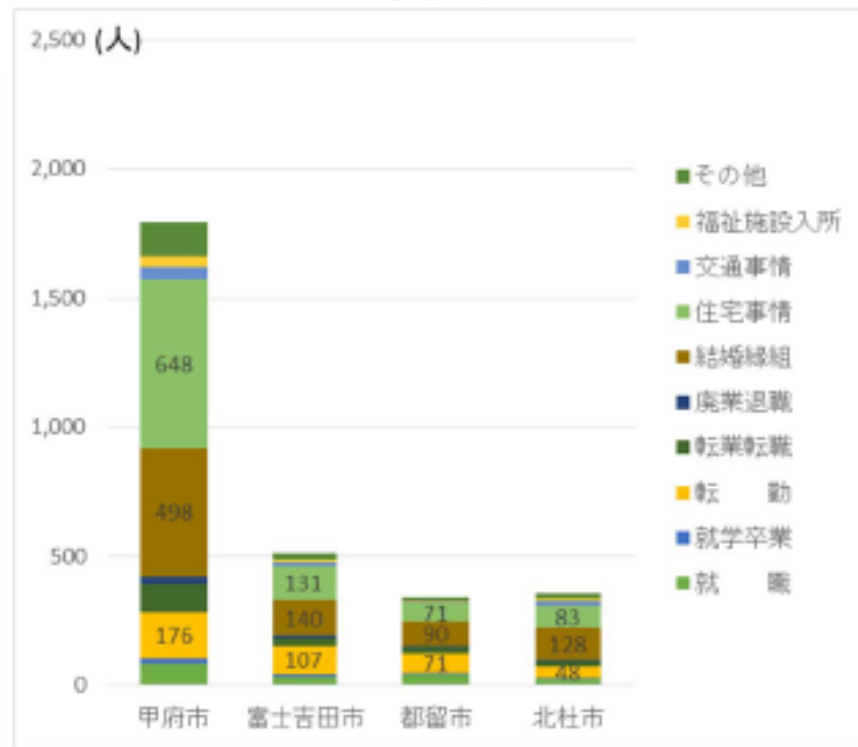
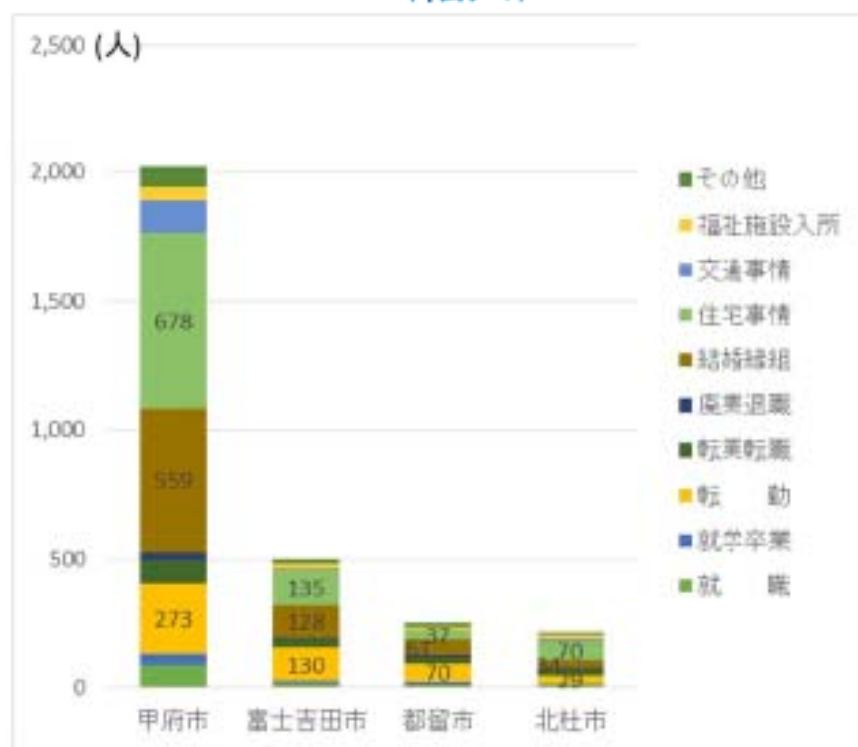
1. 山梨県の都市づくりを取り巻く状況の変化

人口

・移動理由別人口移動(H27、住民基本台帳人口)

- ・各市ともに移動理由で最も多いのは住宅事情に伴うものであり、次いで結婚縁組、転勤となっている。
- ・これらは、転入・転出とも同じ傾向である。

図 移動理由別転入・転出人口(H27)
(転入) (転出)



資料:平成27年度 山梨県常住人口調査結果報告